

介護と人生

仕事・子育てと
どう両立させる？

15

日本エルターライフ協会 代表理事
ケアライフアドバイザー

柴本美佐代

「富山型」

介護と子育てが重なるダブル介護といわれますが、子育てと介護は異なるので、そのことを踏まえて考えなければなりません。まず子育ては、これから何年かかるか予測がつきますので、その間を乗り切れれば良いと考えましょう。介護は、むしろ先の予想がつかず、重度化への備え

が必要になります。両方一度に解決することは困難でしょう。介護と子育てで悩んでいても、それだけでは保育園への入園の要件を満たさないかもしれません。でも、介護と子育てだけでも大変なのに、その上仕事をすることができるとはどうか？

介護と子育てを別々に行うのではなく、一緒にすれば良いのではないかと考えて、高齢者と障がい者と子どもが一緒にのデイサービスがあります。

富山県で始まったこの取り組みは「富山型」ともいわれ、高齢者は子どもと共に過ごし世話をすることで認知症の症状が落ち着いたり、自分でできることが増えたりして良い効果を生んでいます。

介護と子育てが一緒にのデイサービス

同じような考えで高齢者施設に学童保育があるところや、最近では保育園を併設しているところが増えてきています。女性の職員が多い介護施設では子育てと仕事の両立のために保育が不可欠だからです。

ですから介護しているだけでは保育園に入れないという場合、例えば保育園併設の介護施設で働き、家族の世話は介護サービスを使うのも現実的な方法です。家で家族を介護してもキヤリアにはなりません。介護施設で職員になればキヤリアになります。施設で働きながら資格を取ることできます。

介護と子育て・仕事を両立させるには、今の仕事にこだわらず、人生の環境に合わせて柔軟に仕事を選ぶことも必要かもしれません。

子育てか介護のどちらかが落ち着いてから、もう一度仕事を見直すこともできるでしょう。

人生の環境に合わせて柔軟に選ぶ

